

# 株式会社あじかん／平成24年3月期 決算SUMMARY

平成24年5月14日

(予想)

通期	(第43期) (第44期) (第45期) (第46期) (第47期) (第48期) (第49期)						
	19年3月期	20年3月期	21年3月期	22年3月期	23年3月期	24年3月期	25年3月期
【連結】							
売上高	32,038	33,210	33,739	33,070	33,825	35,241	36,200
(前期比)	(102.8%)	(103.7%)	(101.6%)	(98.0%)	(102.3%)	(104.2%)	(102.7%)
売上総利益	7,676	7,822	7,495	8,419	8,371	8,415	
(利益率)	(24.0%)	(23.6%)	(22.2%)	(25.5%)	(24.7%)	(23.9%)	
販売費及び一般管理費	6,734	7,157	7,196	7,263	7,362	7,678	
営業利益	942	665	299	1,155	1,008	737	720
受取利息及び配当金	15	13	14	10	11	10	
支払利息及び割引料	42	56	60	49	38	33	
経常利益	1,000	520	278	1,101	866	739	770
(利益率)	(3.1%)	(1.6%)	(0.8%)	(3.3%)	(2.6%)	(2.1%)	(2.1%)
当期純利益	513	118	87	563	379	341	370
(利益率)	(1.6%)	(0.4%)	(0.3%)	(1.7%)	(1.1%)	(1.0%)	(1.0%)
(EPS・円)	(66.73)	(15.41)	(11.45)	(73.94)	(49.88)	(44.81)	(48.61)
営業CF	144	1,374	511	2,073	494	▲282	
投資CF	▲474	▲489	▲343	▲387	▲477	▲531	
財務CF	156	▲255	▲89	▲789	▲593	489	
現金等の増減額(▲:減少)	▲164	631	60	898	▲590	▲324	
(インタレストカバレッジ)	3.9倍	31.1倍	7.9倍	41.9倍	12.6倍		
固定資産投資	1,098	558	436	477	594	563	
減価償却費	512	655	624	635	647	667	
研究開発費	347	366	357	374	355	371	
従業員数(人)	697	712	692	706	701	713	
総資産	16,317	15,804	15,638	16,451	16,069	17,425	
借入金	3,150	3,210	3,525	3,095	2,836	3,556	
純資産	8,211	8,057	7,816	8,339	8,533	8,800	
(ROE)	(6.4%)	(1.5%)	(1.1%)	(7.0%)	(4.5%)	(3.9%)	
(自己資本比率)	(50.3%)	(51.0%)	(50.0%)	(50.7%)	(53.1%)	(50.5%)	
【個別】							
売上高	32,041	33,213	33,746	33,078	33,826	35,229	36,200
(前期比)	(102.8%)	(103.7%)	(101.6%)	(98.0%)	(102.3%)	(104.1%)	(102.8%)
【所在地別情報】							
(西日本エリア)	(18,851)	(19,089)	(19,370)	(18,774)	(18,940)	(19,481)	
(東日本エリア)	(13,190)	(14,123)	(14,375)	(14,304)	(14,886)	(15,748)	
【分類別情報】							
(玉子焼類)	(9,289)	(9,560)	(10,048)	(9,776)	(9,690)	(10,130)	
(味付干瓢・椎茸類)	(2,243)	(2,272)	(2,222)	(2,324)	(2,351)	(2,572)	
(蒲鉾類)	(1,778)	(1,793)	(1,851)	(1,735)	(1,739)	(1,698)	
(自社企画ブランド品)	(6,961)	(7,406)	(7,373)	(7,588)	(7,576)	(8,058)	
(その他製品)	(1,571)	(1,964)	(2,151)	(2,186)	(2,302)	(2,427)	
(製品計)	(21,843)	(22,997)	(23,647)	(23,611)	(23,659)	(24,887)	
(常温食品)	(2,395)	(2,424)	(2,569)	(2,382)	(2,375)	(2,401)	
(冷蔵・冷凍食品)	(7,796)	(7,790)	(7,498)	(7,062)	(7,770)	(7,919)	
(その他商品)	(5)	(0)	(30)	(22)	(20)	(20)	
(商品計)	(10,197)	(10,215)	(10,098)	(9,467)	(10,166)	(10,341)	
【うち海外生産・調達品】	(4,522)	(5,333)	(5,220)	(5,706)	(5,745)	(6,265)	
売上総利益	7,606	7,721	7,428	8,343	8,290	8,316	
(利益率)	(23.7%)	(23.2%)	(22.0%)	(25.2%)	(24.5%)	(23.6%)	
販売費及び一般管理費	6,680	7,102	7,150	7,216	7,308	7,587	
営業利益	926	619	277	1,127	981	729	
金融収支	▲32	▲44	▲13	▲41	11	▲15	
経常利益	999	494	290	1,034	870	730	790
(利益率)	(3.1%)	(1.5%)	(0.9%)	(3.1%)	(2.6%)	(2.1%)	(2.2%)
当期純利益	517	110	86	481	394	332	390
(利益率)	(1.6%)	(0.3%)	(0.3%)	(1.5%)	(1.2%)	(0.9%)	(1.1%)
(EPS・円)	(67.25)	(14.36)	(11.28)	(63.16)	(51.85)	(43.70)	(51.24)
(1株当り・円)	(12.00)	(12.00)	(12.00)	(14.00)	(12.00)	(12.00)	(14.00)
総資産	16,224	15,647	15,634	16,373	16,062	17,390	
純資産	8,139	7,965	7,837	8,262	8,551	8,806	
(ROE)	(6.5%)	(1.4%)	(1.1%)	(6.0%)	(4.7%)	(3.8%)	
(自己資本比率)	(50.2%)	(50.9%)	(50.1%)	(50.5%)	(53.2%)	(50.6%)	
D/Eレシオ(連結)	0.38倍	0.40倍	0.45倍	0.37倍	0.33倍	0.40倍	

※EPS=1株当たり純利益 ROE=自己資本純利益率 D/Eレシオ=有利子負債÷純資産  
※金融収支=受取利息および受取配当金-支払利息

### 24年3月期

『増収減益/大手顧客への取り組み強化などにより増収。売上原価の上昇や次期拡大成長のための新事業関連経費などにより減益』

【売上高】厳しい環境下において前期比4.2%の伸長  
東日本大震災による売上高への影響は若干あったものの、スーパーマーケットやコンビニエンスストアへの取り組み強化、新業態・未開拓エリアの市場開拓などにより、厚焼玉子を中心とした玉子焼類や味付かんぴょう・しいたけ類など、蒲鉾類を除く全ての製商品で需要が拡大。

【売上原価】鶏卵や副材料・補助材料価格の上昇に加え、中国での生産コストも上昇し、売上原価は上昇。  
省エネ対策や製造経費の抑制を図るも、主要原材料である鶏卵の価格が東日本大震災の影響で一時的に高騰したことや、副材料、補助材料、ユーティリティ関連コストが原油・穀物価格の高騰などから上昇したため、製造原価は上昇。  
国内外で委託生産している自社企画ブランド品も、一部外貨建て品の円高メリットがあったものの、生産コストの上昇に起因した中国生産品や国内品の値上げ要請により、仕入価格は全体的に上昇。

【販管費】全社的な経費抑制を図るも次期拡大成長のための新事業展開に伴う先行経費の増加などにより増加  
東日本大震災の影響に与える影響が不測であったため、期初から全社的な経費の抑制を図るも、ごほう茶事業や中国国内販売事業にかかる戦略的な経費の増加や売上高の増加に伴う変動物流費の増加、営業拠点の移転費用などが増加した結果、販売費及び一般管理費は増加。

【経常利益・当期純利益】営業外損益や特別損益の影響は軽微で、主に営業利益段階での減益により経常利益・当期純利益も減益  
営業外損益では、超円高によるデリバティブ約定レートと実勢レート差による決済差損は発生したものの、為替デリバティブ関係の時価評価債務の減少益と相殺され影響は軽微。

### 25年3月期見通し

『増収増益/先行き不透明な状況が続くも、長期ビジョン実現に向けての変革期と位置づけ中期経営計画の初年度をスタート』

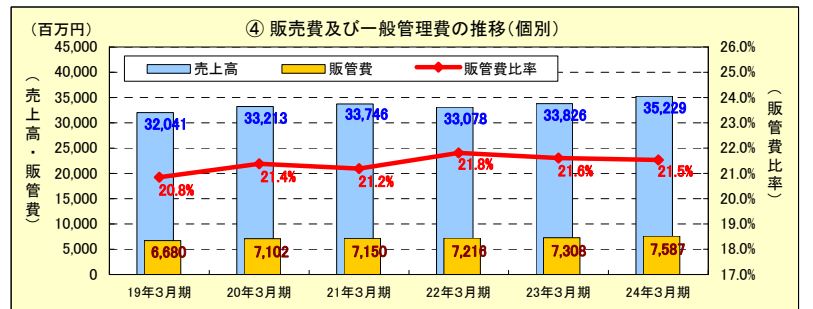
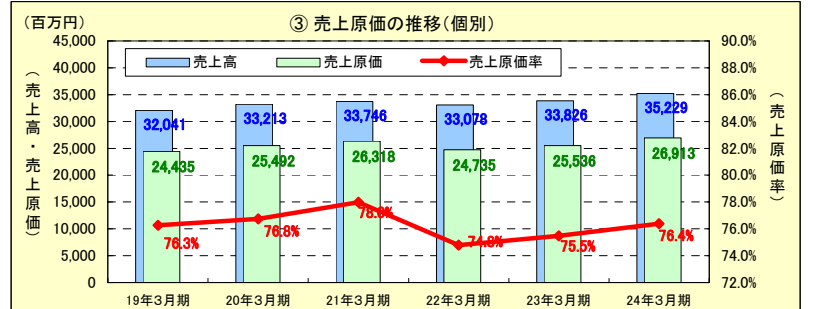
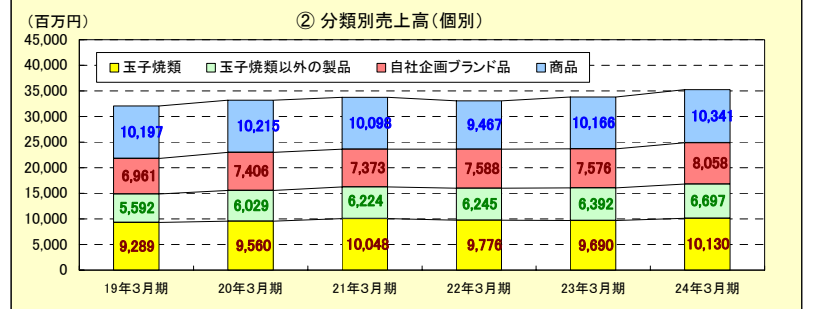
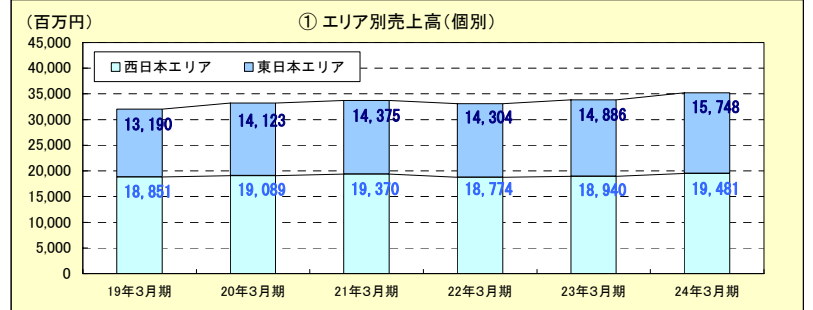
＜通期業績見込み【連結】＞  
平成25年3月期は、売上高36,200百万円、営業利益720百万円、経常利益770百万円、当期純利益370百万円の増収増益を見込む。  
次期は、原油・穀物価格の高騰や中国国内での生産コストの上昇、世界的な金融不安など先行き不透明な状況が続くことが予想される中、2020年3月期を着地点とする長期ビジョン「あじかんV20」の実現に向けての変革期と位置づけ、第9次中期経営計画をスタート。  
初年度となる第49期は、事業拡大戦略投資や先行経費、創業50周年記念事業経費を見込み、当期純利益は第48期並みとなる見通し。  
なお、配当金については、1株につき記念配当2円を加え、14円とする予定。

### 【連結子会社 1社】

山東安吉丸食品有限公司(当社の出資比率は100%)  
(干瓢・椎茸・牛蒡・人参などの野菜加工品の製造)

### 【持分法適用関連会社 1社】

愛康食品(青島)有限公司(当社の出資比率は50%)  
(水産加工品を中心とした寿司用食材(主として巻き寿司の具材)や惣菜類などの製造・販売)



### 第2四半期累計

【連結】	(第43期) (第44期) (第45期) (第46期) (第47期) (第48期) (第49期)						
	19年3月期	20年3月期	21年3月期	22年3月期	23年3月期	24年3月期	25年3月期
売上高	15,675	16,141	16,704	16,296	16,440	17,089	17,600
売上総利益	3,724	3,783	3,589	4,097	4,068	3,851	
(利益率)	(23.8%)	(23.4%)	(21.5%)	(25.1%)	(24.7%)	(22.5%)	
販売費及び一般管理費	3,304	3,556	3,643	3,582	3,666	3,754	
営業利益(▲:損失)	420	227	▲53	514	402	97	210
金融収支	▲10	▲17	▲19	▲22	▲15	▲11	
経常利益(▲:損失)	462	217	▲62	389	268	▲0	260
四半期純利益(▲:損失)	240	81	▲96	200	76	▲36	120
(EPS・円)	(31.19)	(10.60)	(▲12.52)	(26.33)	(10.08)	(▲4.85)	(15.77)
営業CF	15	235	429	1,406	144	389	
投資CF	▲268	▲292	▲257	▲181	▲277	▲207	
財務CF	59	▲8	98	▲789	▲397	▲243	
現金等の増減額(▲:減少)	▲194	▲59	270	441	▲535	▲61	
総資産	15,973	16,835	16,615	15,964	16,083	16,173	
純資産	7,901	8,174	7,814	7,995	8,253	8,392	
【個別】							
売上高	15,677	16,143	16,705	16,290	16,441	17,088	17,600
売上総利益	3,698	3,734	3,557	4,057	4,020	3,806	
(利益率)	(23.6%)	(23.1%)	(21.3%)	(24.9%)	(24.5%)	(22.3%)	
販売費及び一般管理費	3,283	3,529	3,616	3,560	3,641	3,718	
営業利益(▲:損失)	414	204	▲58	496	379	87	
金融収支	▲13	▲17	43	▲22	▲15	▲11	
経常利益(▲:損失)	455	208	▲20	358	237	▲20	260
四半期純利益(▲:損失)	235	82	▲62	149	53	▲52	120
(EPS・円)	(30.58)	(10.73)	(▲8.12)	(19.56)	(7.06)	(▲6.89)	(15.77)
総資産	15,928	16,693	16,516	15,860	15,998	16,105	
純資産	7,862	8,059	7,755	7,921	8,179	8,383	

(注) 上記25年3月期予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。